

6.8.3 エコマテリアル

(1) 調査事項

調査事項は、表 6.8.3-1 に示すとおりである。

表 6.8.3-1 調査事項

区 分	調査事項
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 建設資材についてエコマテリアルの適用品目があるものについては、適用品目を利用するよう努める計画である。 「東京都「持続可能な資源利用」に向けた取組方針」（平成27年3月 東京都）も踏まえ、再生骨材コンクリート等のエコマテリアルの積極的な使用に努める計画である。 特定建築者が実施する工事についても「東京都建設リサイクルガイドライン（民間事業版）」に基づき、エコマテリアルの積極的な使用について協力を要請する。 今後、開発・実用化される素材についても、積極的に利用を努める計画である。 東京都が実施する建設工事における資材の搬入、副産物の搬出に当たっては、あらかじめ再生資源利用計画書および再生資源利用促進計画書を作成し、実施状況は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書にて記録・保存を行う。 エコマテリアルの使用状況については、フォローアップで確認する。

(2) 調査事項

調査地域は、計画地とした。

(3) 調査手法

調査手法は、表 6.8.3-2 に示すとおりである。

表 6.8.3-2 調査手法

調査事項	エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度	
調査時点	工事中の適宜とし、平成28年4月から平成29年12月末とした。	
調査期間	ミティゲーションの実施状況	
調査地点		工事中の適宜とし、平成28年4月から平成29年12月末とした。
調査手法		計画地とした。
	関連資料の整理による方法とした。	

(4) 調査結果

1) 調査結果の内容

ア. ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 6.8.3-3 に示すとおりである。

エコマテリアルに関する苦情は、平成29年12月末までになかった。

表 6.8.3-3 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	実施状況
<ul style="list-style-type: none"> 建設資材についてエコマテリアルの適用品目があるものについては、適用品目を利用するよう努める計画である。 	<p>工事の実施に当たっては、「東京都環境物品等調達方針」における特定調達品目に掲げられている高炉セメントのほか、特別品目に掲げられているスーパーアッシュセメントを用いた製品や再生砕石を使用している。(写真6.8.3-1～写真6.8.3-3)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 「東京都「持続可能な資源利用」に向けた取組方針」(平成27年3月 東京都)も踏まえ、再生骨材コンクリート等のエコマテリアルの積極的な使用に努める計画である。 	<p>高炉セメント、スーパーアッシュセメントを用いた製品、再生砕石等のエコマテリアルを極力導入している。使用量については、フォローアップ報告書(工事の完了後)において報告する。(写真6.8.3-1～写真6.8.3-3)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 特定建築者が実施する工事についても「東京都建設リサイクルガイドライン(民間事業版)」に基づき、エコマテリアルの積極的な使用について協力を要請する。 	<p>特定建築者が実施する工事についても「東京都建設リサイクルガイドライン(民間事業版)」に基づき、再生砕石等エコマテリアルの積極的な使用を要請している。(写真6.8.3-3)</p>
<ul style="list-style-type: none"> 今後、開発・実用化される素材についても、積極的に利用を努める計画である。 	<p>現在、新たに実用化された素材の使用はないが、エコマテリアルの使用状況については引き続き確認し、今後のフォローアップ報告書において報告する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 資材の搬入、副産物の搬出にあたっては、あらかじめ再生資源利用計画書および再生資源利用促進計画書を作成し、実施状況は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書にて記録・保存を行う。 	<p>工事の実施に当たっては、再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、実施状況は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書にて記録・保存している。</p>
<ul style="list-style-type: none"> エコマテリアルの使用状況については、フォローアップで確認する。 	<p>エコマテリアルの使用状況について、「環境物品等(特定調達品目)使用予定(実績)チェックリスト」及び「環境物品等(特別品目)使用予定(実績)チェックリスト」の確認を行う。その状況については、フォローアップ報告書(大会開催前その2)において報告する。</p>



写真 6.8.3-1 高炉セメント利用

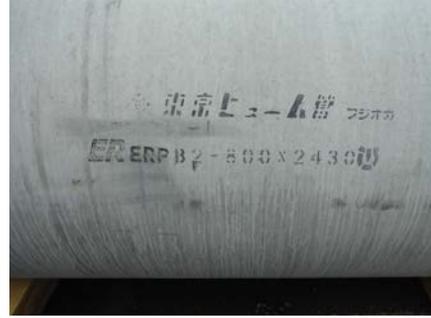


写真 6.8.3-2 スーパーアッシュを用いた製品



写真 6.8.3-3 再生碎石利用